

退任にあたり

前姥ヶ山自治会長 田中保夫

四月二十日の自治会総会から早いもので一ヶ月が過ぎようとしている。

平成十年二月十五日の総会において、四丁目副会長に選任され十六年余り、無事卒業する事が出来ました。これもひとえに偏に自治会員並びに役員の皆様のご支援と御協力により務めることが出来たことと心から感謝申し上げます。

振り返ってみると平成十・十一年に「姥ヶ山祭り」「サイの神」の再開。十二年には、行政の指導により自主防災会の設立等の活動範囲の拡大により、従来の役員主体の活動体制から各行事ごとに、自治会全体の参加の、プロジェクトによる実行委員会で行う体制に移行となり、役員と会員のコミュニケーションが出来たと思います。各行事とも子どもたちの参加により、参加者の増加に繋がっていると思います。

また、地域コミュニティの活動の拠点である「姥ヶ山会館」ですが昭和四十七年に新築された平成二年六月自治会報二十四号後、自治会へ移管(平成四年六月自治会報二十八号された後、トイレ改良工事(平成六年)ガス工事(平成十年)女子トイレ新設及びホールリフォーム工事(平成十三年八月)玄関雨漏り(平成十七年)男子トイレ改修工事(平成十八年)等、その都度修繕等を実施してきたところである。

しかし築後四十二年が経過し、今後も経年劣化による支出が予想されます。平成二十四年六月に姥ヶ山会館建設小委員会を立ち上げ検討をしてきましたが、途中で中断し、平成二十五年から再開し、素案の作成までできており、今後は吉岡会長を中心に、資金の調達方法等

多くの課題もあります。検討委員会で今後十分議論を重ね、二十九年度着工出来るよう願っております。いずれにしても五千万円程の建設資金が必要と考えられます。今後会員の皆様にご協力願うこともあるかと思えます。会館は、災害時の避難所としての機能を備え、又姥ヶ山地域のコミュニティの拠点として、一日も早く完成することを祈ります。

以上、長い間お世話になりました。

今後姥ヶ山自治会が「だれもが住み続けたい、安心して生活出来る地区」になることをお願い申し上げ、今後は一自治会員として皆様と一緒に活動していきたいと思えます。



衛生部長退任にあたって

前衛生部長 桜井輝雄

衛生部長を二期四年間、務めさせていただきました。無事役目を終えることができたのも、自治会役員の方や地域の皆様のご協力のおかげかと思えます。

苦労したのは三丁目ブロックのアメシロ予防でした。各ブロックにて日にちを決めてアメシロ予防をするのですが私のところにはトラック、動噴機等ありませんので調整してトラック、動噴機を借りることに苦労しました。また、衛生部員と三丁目ブロック役員にて実施しましたが、日時の調整も大変でした。

今は役目を終了してほっとしています。皆様のご協力ありがとうございました。

副会長就任にあたり

姥ヶ山自治会副会長 野澤正榮

この度の役員改選により、自治会副会長を務めさせて戴くことになりました。

今思えば大変な役を引き受けたものだ、改めて痛感しているところであります。

平成二十年から三期六年、三丁目ブロック長を務めさせて戴いて、自治会の三役をはじめ各専門部長さんの自治会活動を目の当り見てきた者として、私自身本当に務まるのかという不安がない訳ではありませんが、引き受けた以上、誠心誠意頑張っていく決意であります。

副会長の任務については、自治会規約上で明記されていますので微力ではありますが、そのことを肝に銘じ、補佐役に徹し、副会長の任務を全うしたいと思えます。

今、自治会の課題の一つは自治会館の改築であります。

現在の会館は築四十二年が経過し、老朽化、更には耐震に至ってはその基準にも問題があり大地震時倒壊する危険があり、建設小委員会にて二年間検討し今年の総会で自治会としての考え方を説明し二十九年度中の建設を目指しています。

新たな会館については災害時は避難所としても活用できるよう検討されたものですが、問題は建設資金であります。今後さらに検討し会員の皆様のご理解を得るよう努力しなければいけません。

まだ多くの課題がありますが、自治会役員の一人として自治会運営の一翼を担ってまいりたいと思えます。

今後、会員各位の変わらぬ御理解と御協力をお願い致します。

高齢化と町内環境の変化

三丁目ブロック長 土屋信雄

町内の皆様のご協力と歴代ブロック長、役員、班長の方々が活躍されて都市ガス、U字溝交換、道路舗装、中央下水溝改修、公共下水道完備、ガードレール設置等、生活しやすくなりました。

近所に大型ショッピング店、飲食店、スポーツ施設も出来て更に環境が良く成りましたが、問題点として町内に住宅が建ち始めてから四十五年位経過して六十才以上の方が増加しております。

高齢者で体力低下の方に対してはゴミ出し、除雪等の援助や安否確認のため交流を皆で維持して行く必要があります。姥ヶ山インターが改良され車の数が増加して事故防止で、信号増設、信号表示灯の変更、歩道整備等を自治会で陳情しています。今後も継続してお願いします。

鳥屋野潟湖岸堤整備は完成予定が二十五年後位で生きて見られないと思いますが、姥ヶ山会館の建替え後の新館は見ることが出来ると期待しております。



工事が進む姥ヶ山 IC

ブロック長就任にあたり

五丁目ブロック長 小林 章

このたび新たに五丁目ブロック長となりました小林です。

どうぞよろしくお願い致します。これまで自治会の活動につきましては、順番で回ってきます班長となった以外は、正直、役員の方におまかせという状態でありました。

今回、役員候補の方々が初めて一同に会した際に、クジ引きで各役員を決めましょうという声も出しましたが、皆さんで話し合い、副ブロック長及び他の役員からサポートしていただけるという条件でブロック長を引き受けました。

私は、来年春に仕事が退職となります。現在は、なかなか多忙であります。ブロック長となった以上は、皆様のサポートを受けながらではありますが、一生懸命がんばるつもりでありますので、よろしくお願い致します。

